

大学の世界展開力強化事業(AIMSプログラム) 取組概要 北海道大学

【構想の名称】(選定年度25年度・AIMSプログラム)

日本とタイの獣医学教育連携: アジアの健全な発展のために

【プログラムの目的・養成する人材像】

新興再興感染症、食の安全、動物福祉および環境保全などアジアが抱える諸問題にグローバルな視点で立ち向かう獣医師及び獣医学研究者・教育者を養成し、アジアの健全な発展に資することを目的とする。アジア各国の獣医系大学、研究所、行政機関、動物病院及び企業において獣医学に関連する諸問題への対策を国際的な視野で主導し、アジア全体を俯瞰できる獣医師、獣医学研究者・教育者を育成する。

【構想の概要】

日本の3大学(北海道大学、東京大学、酪農学園大学)とタイのカセサート大学とが単位互換をともなう獣医学部学生の交換留学を行い、タイではASEAN諸国のリーダーとなる獣医師を、日本ではアジアの状況を把握し世界的な視野で活躍できる獣医師を育成する。

■ 交流プログラムの質の保証

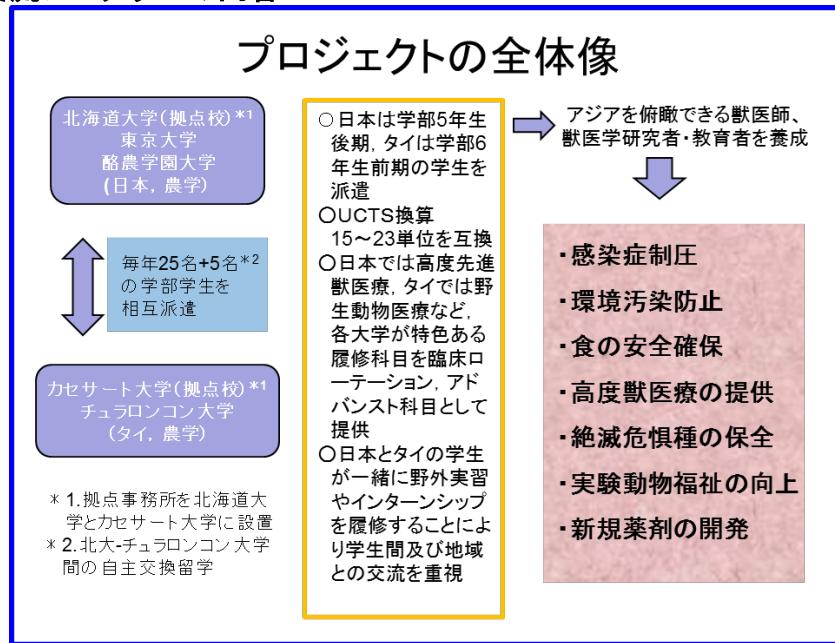
○ プロジェクト推進組織

- 北大拠点事務所、タイ拠点事務所を置き、学生の生活及び履修のサポート及び大学間の調整を行う。
- 重要事項等を審議するため、北海道大学、東京大学、酪農学園大学各5名からなる国内委員会及び日本の3大学、タイのカセサート大学、チュラロンコン大学各2名からなる国際委員会を設置し、公平・公正なプログラム運営を行う。

○ 単位の相互認定、実質化

- 担当教員、国内委員会の成績評価を経て、最終的に国際委員会で認定する。拠点事務所に常駐する教員は、学生及び担当教員と面談を行い、成績評価の透明性と客観性を担保し、単位の実質化を厳守する。なお、認定基準及び成績評価基準はプロジェクトホームページで公開し、学生に周知する。

■ 交流プログラムの内容



臨床実習(北海道大学)



臨床実習(カセサート大学)

■ 交流プログラムにおける学生のモビリティ

■ 注)H25は実績、H26以降は申請時の計画

	H25					H26					H27					H28					H29				
	M	I	T	V	P	B	M	I	T	V	P	B	M	I	T	V	P	B	M	I	T	V	P	B	
学生の派遣	0	0	0	0	0	0	—	—	25	—	—	—	—	—	25	—	—	—	—	—	25	—	—	—	—
学生の受入	0					25					25					25					25				

M:マレーシア I:インドネシア T:タイ V:ベトナム P:フィリピン B:ブルネイ

■ 外国人学生の受入・日本人学生派遣のための環境整備

○ 外国人学生へのサポート体制(受入)

- 北大拠点事務所において、履修指導、教育支援、カウンセリング等の学生支援を行う。
- シラバスを英語で作成し配付する。履修情報等をHPに公開する。
- カセサート大駐在の日本人教員が事前・事後研修を行う。

○ 留学中の日本人学生への支援(派遣)

- カセサート大拠点事務所において、履修指導、教育支援、カウンセリング等の学生支援を行う。
- 北大駐在の外国人教員が事前・事後研修を行う。

